

# 園長先生 だより

vol.55

2026年1月26日

学校法人 公文学園 のびてゆく幼稚園  
園長 佐藤 弘之

## 作品展に向けて～「先生方の手作りおもちゃ企画」～

作品展（2月14日実施）に向けての導入活動として、各学年の先生方が「手作りおもちゃ」を使って、子どもたちに関わっています。ぜひ、お子様から「手作りおもちゃ」のことをご家庭でも聞いてみてください。

クラス	「手作りおもちゃ」名	主なねらい
年少	ようちえんのいちにいち（布絵本）	ボタンやチャックを開け閉めしながら、手先の感覚を楽しみ、日常生活でも自分でやろうとする気持ちにつなげる。集中力を養う。
	何が出来るかな？～数字の順に通してみよう！～	紐通し遊びを通して、「次はどこかな？」と自分で数字を読みながら考えて、進むことが出来る。
	ぐるぐるキャップ	キャップを回す・並べる遊びを通して、指先の巧緻性、力の調節が分かる
	ぱくっと！ぱさみ	「台紙をはさむ」から「廃材をはさむ」「台紙をつくる」へと発展
年中	キララコインをゲットだぜ！！	コインをゲットしていく楽しさから数への感覚を身につける
	掴んで～、数えて～ ボールチャレンジ	手の感覚で量を感じる・数と量の一致
	並べて進んでゴールを目指そう！！	「並べて進んでの遊び」から「双六」へ発展
年長	クッキングガチャ♪ 何が出るかな？ちぎってクッキング	ガチャガチャやクッキングごっこを楽しむ中で、指先を使ってちぎる経験を重ね、考えたり友だちと関わったりする姿が育つ。
	グラデーション遊び	グラデーション遊びから生活の中で色を意識しようとする
	イライラ棒	根気よく続けていくことが大切。
	マグネットキャッチャー	どうやったらゴールできるか、という遊びの中で必要な動作を見つけて実行し、コントロールして解決する。
プレイルーム	ひっぱるくん	紐をつまむ引っ張る動作を繰り返すことで脳への刺激、指先の力つける。

遊びを通して、身につけた力が作品展の共同製作  
や個人製作に活かされることを期待しています。



学校法人 公文学園  
のびてゆく幼稚園